radio Camnetに続くマガジン版

雲心月性

大槻ワールドへ
ようこそ

Camnet マガジンをお楽しみの皆様。マガジン版「雲心月性」です。いかがお過ごしですか？

さて、大槻は川崎医科大学の中にある学内の学会である川崎医学会の運営委員長を務めています。教員や教授の先生にエリアに入るところには、メールボックスがあって、そこにデジタルサイネージが設えてあります。
いろんな情報を掲示するのですが、医学会として発刊している機関誌への投稿を促すスライドを月の前半 2 枚、後半 2 枚で流しています。友人の Ms. Keiko C の描いたイラストを使わせてもらったり、自分で撮った写真を使ったりしています。

では、2018 年の 5 月と 6 月のスライドを紹介します。

5 月は新緑～実はこの写真、ソウル大学のキャンパスです。

やっぱり 5 月は花が一杯で、青空も広がって、気分上々になってきます。沢山集めると汗ばみますよね！

牡丹満開の期間は短いのですが、大輪で華美な味わいです。ちなみに緒方洪庵先生の生家跡は、岡山市足守にあります。その地の（おみずえん）の牡丹です。

ワンちゃんと一緒に、春の野原を歩いてみましょう！

突然の雨の情景は…実は、ダブリン@アイルランド

小さな傘に 3 人は…ちょっとぎゅうぎゅうで、僕が濡れちゃうよ（←ワンちゃんより）。

6 月は紫陽花。いろんな色合いがあって、それぞれに惹かれてしまいます。

雨に湿った街も、傘を片手に散歩をしてみれば、どこかでウキウキする気分にもなれますね。

さて、オリジナル曲の雨の歌。この曲は、iTunes ではリリースしていませんが…。

やさしい雨の素描

無理にくわえた　煙草に
そっとマッチを　差し出す
　外は　今日も雨　部屋が　沈んでく
彼女は　てのひらに
ため息を　隠してる
　　一緒にいれば　それで
　　二人は　夢を食べて
　　これまで知ってた　寂しさも
　　忘れることができた
すぐにもみ消す　彼にも
わかる彼女の　想いが
　外は　今日も雨　壁が　泣きだして
続いて　ゆく愛が
ひっそりと　目をふせる
　　今では　忘れかけた
　　互いの　笑顔だけど
　　これまで見つけた　倖せを
　　暖め合えるはずさ
肩を寄せ合う　窓際
今日も煙った　都会を
　濡らす　雨の中

♪オリジナルCD
プレゼントします！
詳しくは
プレゼントコーナーで

　遠く　響いてる
二人の　優しさが
奏で出す　愛の歌

--*-*-*-*-*-*-*-*-

皆様にとってステキな季節が過ぎていきますように！

プロフィール

大槻　剛巳
（おおつき たけみ）

川崎医科大学衛生学教授
0歳：京都府福知山市にて生誕
14歳：京都府中学校陸上競技大会にて100mハードル2位
14歳：KBS近畿放送AMラジオでリスナーの詩として採用
15歳：倉敷市に転居
15＆18歳：NHKあなたのメロディー出演
18歳：YAMAHAポプコン全国大会（譜面の部）出場
20歳：YAMAHA神戸との連携で楽曲依頼あり
24歳：川崎医科大学卒業
以降：川崎医科大学血液内科～衛生学にて診療・研究・教育に従事
1992-1996年：米国留学（医学研究）
1996年：岡山県文学選奨現代詩部門選外秀作として「岡山の文学」に掲載
2009年：Camnet CH-F（10-19）パーソナリティ担当
現在に至る